



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

社会福祉法人北養会は、以下のとおり取り組む事で、ダイバーシティ社会の実現に貢献します。

- ・ 年齢や性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、職員一人ひとりが互いを尊重しながら、誰もが個性と能力を発揮し、活躍できる職場づくりに取り組みます。
- ・ あらゆる価値観やライフスタイルの違いを認め合い、ワーク・ライフ・バランスに配慮した多様な働き方ができる職場環境の整備を進めます。

令和6年8月7日

社会福祉法人北養会

理事長 大久保 泰子